

	Reading	Listening	Writing	Speaking
学習到達目標	1 コミュ英Ⅰ教科書レベルの複雑でない多様なジャンルの英文を読み、概要をつかむことができる 2 コミュ英Ⅰの教科書レベルの英文を、辞書などを使って読めば、詳細な情報を理解することができる 3 コミュ英Ⅰの教科書レベルの英文を理解した後に、sense group を意識して音読することができる	1 英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズや発音に配慮して話す速さ(WPM130)の会話や話などを聴いて、馴染みの話題であれば、おおよその内容と、必要な詳細情報が理解できる	1 日常的で身近なテーマや問題について、意見と理由・根拠をわかりやすく伝える文章を書くことができる 2 コミュ英Ⅰの教科書本文レベルの英文の要約を、フローチャートやキーワードを見れば書くことができ、それに対する自分の意見・考えを書くことができる	1 日常の出来事や、読んだり聞いたりした話題についての自分の感想や考えを、短い文で述べるができる 2 コミュ英Ⅰ教科書レベルの英文について、キーワードをもとに内容をリテリングすることができる 3 身近な話題について、準備した原稿やメモを基に、スピーチやプレゼンテーションをすることができる
教材レベル形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュ英Ⅰの教科書本文</li> <li>・簡単な物語など(多読用)の英文</li> <li>・The Japan Times ST などの中で易しめの記事</li> <li>・共通学力テストレベル、易しめの国公立二次試験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・WPM130</li> <li>・コミュ英Ⅰの教科書レベル</li> <li>・日常会話・クラスルームイングリッシュ</li> <li>・ニュース(CNN等)</li> <li>・共通学力テスト(易しめレベル)のリスニング教材</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ Fluency</li> <li>・20分で100語以上</li> <li>・時間制限なしで120語以上</li> <li>◆ 要約</li> <li>・コミュ英Ⅰの教科書レベルの英文の要約</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ Impromptu Speech</li> <li>・Q&amp;A</li> <li>・ディスカッション</li> <li>・リテリング</li> <li>◆ Prepared Speech</li> <li>・Show &amp; Tell</li> <li>・プレゼンテーション</li> </ul>
到達目標下位項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 全体把握・要約</li> <li>【授業で扱う英文】</li> <li>1-① 教科書にある説明文や伝記文等を読んで、表やチャートを完成させることができる</li> <li>1-② 筆者の意図を理解し、主旨を理解することができる</li> <li>【初見の英文】</li> <li>1-③ 辞書を使って読めば、話の流れや筆者の主張を大まかに理解できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 全体把握</li> <li>【授業で扱う英文】</li> <li>1-① 背景知識のある話題の時、話し手の状況、要点や要旨、主張がほぼ正確に理解できる</li> <li>【初聴の英文】</li> <li>1-② 2～3回聴くと、トピック・状況や話し手の言いたいことを大まかに理解できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 段落の構成</li> <li>1-③ トピックセンテンスと4～5文程度のサポートセンテンスから成るエッセイを書くことができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ Impromptu Speech</li> <li>1-① 日常的なトピックについて、生徒同士で2～3分程度会話をすることができる</li> <li>1-② 教科書本文の内容についての感想を2～3文程度で話すことができる</li> <li>2-① コミュ英Ⅰ教科書で読んだ英文の内容・要約を、フローチャートなどを見ながらリテリングすることができる</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 詳細把握</li> <li>【授業で扱う英文】</li> <li>2-① 後置修飾など複雑な構造の英文を、SVを意識して正確に理解できる</li> <li>【初見の英文】</li> <li>2-② 辞書を使って読めば、文のつながりや段落の構成を意識して、詳細な情報を理解できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 詳細把握</li> <li>【授業で扱う英文】</li> <li>1-③ 音の欠落、連結を意識して、1文の中の2～3語のまとまりを聴きとることができる</li> <li>【初聴の英文】</li> <li>1-④ 何度か聴くと、強調されている部分などをヒントに、重要な情報を理解することができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ Accuracy</li> <li>1-④ S+Vなどの文の構造を意識し、文意をそこねる間違いなく書くことができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ Prepared Speech</li> <li>3-① 自分の興味あるもの(写真、絵、CDなど)について、自分の意見を英語でまとめ発表することができる(100語程度)</li> <li>3-② 自分の興味のある話題についてリサーチ結果や意見をポスターなどにまとめ、英語で発表できる</li> </ul>
GTEC 180 CEFR-JA2.2 WPM90	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ GTEC 180 CEFR-JA2.2 WPM90</li> <li>◇ 教科書本文の、段落内の要点や内容のつながりを理解できる</li> <li>◇ 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を、内容の重要な点を理解しながら、そのつながりを理解できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ GTEC 190 CEFR-JA2.2</li> <li>◇ 英語表現Ⅰの教科書のリスニング活動に出てくる、5文程度の長さの英語の短い話や会話を聞いて、話し手の意図や内容の状況を理解できる</li> <li>◇ 英語のネイティブスピーカーがスピードやポーズなどにある程度配慮して話をすれば、おおよその内容を理解できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ GTEC 220 CEFR-JA2.2</li> <li>◇ 自分の意見を整理し、文章構成を意識して書くことができる</li> <li>◇ 英語の手紙や電子メールなどで、ある程度まとまった内容を、それほど辞書を引かなくても書くことができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ GTEC 220 CEFR-JA2.2</li> <li>◇ 学校や身の回りの話題に関する自分の考えを、理由を交えて英語で言うことができる</li> <li>◇ 絵や4コマ漫画を見ながら、相手に伝わるように状況を説明することができる</li> </ul>